



マンスリータイムズ(令和6年度)

みはま 6月号①

一学部 移動博物館を実施しました!

6月7日(金)県立自然博物館から、海の生き物や剥製等がはまかぜ教室にくるイベント『移動博物館』がありました。一学部の児童生徒たちが参加し、生きているなまこやかニ、貝、剥製のいたちやキジ等に触れたり、学芸員さんから説明を聞いたりしました。剥製に自ら手を伸ばして触れる児童、大きな剥製に少しびっくりするような生徒や、動く海の生き物を横目で観察する生徒がいました。病棟のデイルームからリモートで、移動博物館の様子を見て参加する生徒もあり、一学部児童生徒全員が参加することができました。普段体験できない貴重な体験をすることができました。



「楽しい 絵本の世界!」～読み聞かせに挑戦～

6月7日(金)、二学部高等部3年生「生活と福祉」の授業では県立紀南図書館から内本館長にゲストティーチャーとして来ていただき、『高校生よみかたりボランティア養成講座』を実施しました。この養成講座は、読み聞かせを行うために必要な知識、技術等を習得し、幼児や小学生を対象とした読み聞かせ活動等を行うことができる高校生を養成するというものであり、絵本や紙芝居の読み聞かせについての講習や、受講者による読み聞かせの発表に向けて学習していきます。

絵本の読み聞かせ講習では、読み聞かせ(集団)ににおいている本と近くで一緒に読みながらページをめくるのにおいている本あること。読み聞かせににおいている本の絵や文、内容の特徴について、読み聞かせの仕方について(安定した持ち方・読み始めのタイミング・ページのめくり方・ゆっくりと心を込めて)を学習しました。絵本は赤ちゃんからお年寄りまで楽しめるものでありみんなの温かい思い出の中にあります。最初は緊張した様子も見られた生徒たちですが、次々に紹介してくれる絵本に触れ、「知ってる!」「これ好きだった」など次々に感想が…。絵本を持ってページをめくるのは簡単なことのようにですが、「人に見えるように・聞こえるように」を意識した持ち方やめくり方、読み方、立ち方、座り方などたくさんのポイントがあり、実際に実践してみると「難しいなあ～」という声も聞こえました。

今年度の「生活と福祉」では和歌山病院内くろしお保育所の園児さんたちと交流を計画しています。この講座での学習を通して学んだことを生かし、子どもたちの前で自分たちなりの読み聞かせを心を込めて披露していきたいと思います。



生徒会も

がんばってます!



生徒会では5月31日(金)の昼休憩に校長先生を囲んでランチミーティングを行いました。その中で、学校に花を増やそう!という話が出て、美浜町の花でもある、ひまわりを植えてはどうか?という話になりました。ひまわりの種は役場でいただけるという情報も得たので、6月3日(月)の放課後、生徒会有志のメンバーで役場に行き、ひまわりの種をいただいてきました。7日(金)生徒会の終了後、プランター5つに種を植えました。12日(水)には早くも芽を出し、成長が楽しみです。ミニひまわりということなので、プランター5つに種を4つ～5つ蒔きました。玄関の横に植えたので、みなさんも成長を楽しみに見守ってください。これからも季節の花を咲かせていきたいと思っています。